



ALLIANCEBERNSTEIN®

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番6号
日比谷パークフロント14階
TEL:03-5962-9000(代)
www.alliancebernstein.co.jp

ニュースリリース

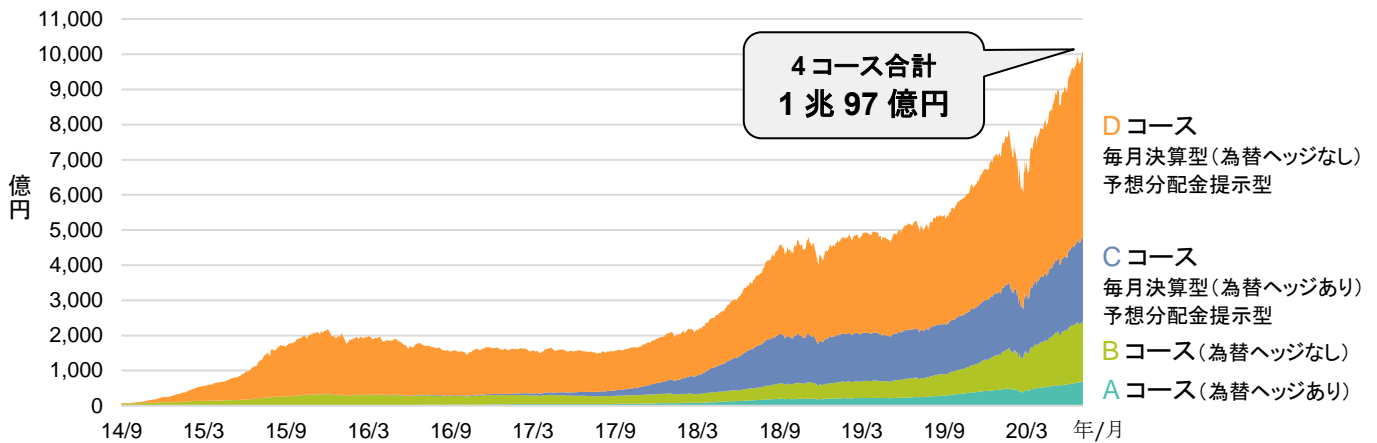
2020年8月3日

『アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信*』(4コース合計) 純資産総額1兆円を突破 日本を代表する投資信託**に

【東京—2020年8月3日】アライアンス・バーンスタイン株式会社(東京都千代田区)(代表取締役社長:阪口和子)は、当社が設定・運用する『アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信』の純資産総額が、8月3日に1兆円を突破したことを発表しました。

【アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 4コース合計 純資産残高の推移】

期間:2014年9月30日—2020年8月3日



アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信は、主として成長の可能性が高いと判断される米国株式への投資を通じて、信託財産の成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。また、アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信には、投資家の皆さまの様々なニーズに応えるべく、為替ヘッジや決算頻度の異なる4つのコースがあります。

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)は、2006年5月25日の設定以来、およそ15年にわたり、投資家の皆さまの資産形成のお手伝いをしてまいりました。Bコースは、ファンド評価機関であるモーニングスター、リフィニティブ・リップパー、R&Iの3つの評価機関から、アワードを3年連続で受賞しています。これらの受賞は、良好な運用実績等が評価されたものです。

Bコース受賞

【2020年2月受賞】



モーニングスター
ファンドオブザイヤー2019

『優秀ファンド賞』受賞
(国際株式型(特定地域)部門)
(対象ファンド719本)

Bコース受賞

【2020年3月受賞】



リフィニティブ・リップパー
ファンド・アワード2020 ジャパン

『最優秀ファンド賞』受賞
(投資信託/株式型 米国株(評価5年))

Bコース及びDコース受賞

【2020年4月受賞】



R&Iファンド大賞2020

『優秀ファンド賞』受賞

(投資信託/北米株式部門)
(Bコースは2015年から2020年まで6年連続の受賞、
Dコースは2018年から2020年まで3年連続の受賞)

*アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信には、Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)／Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型／Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型があります。

**公募投資信託のうち、ETFを除く。



ALLIANCEBERNSTEIN®

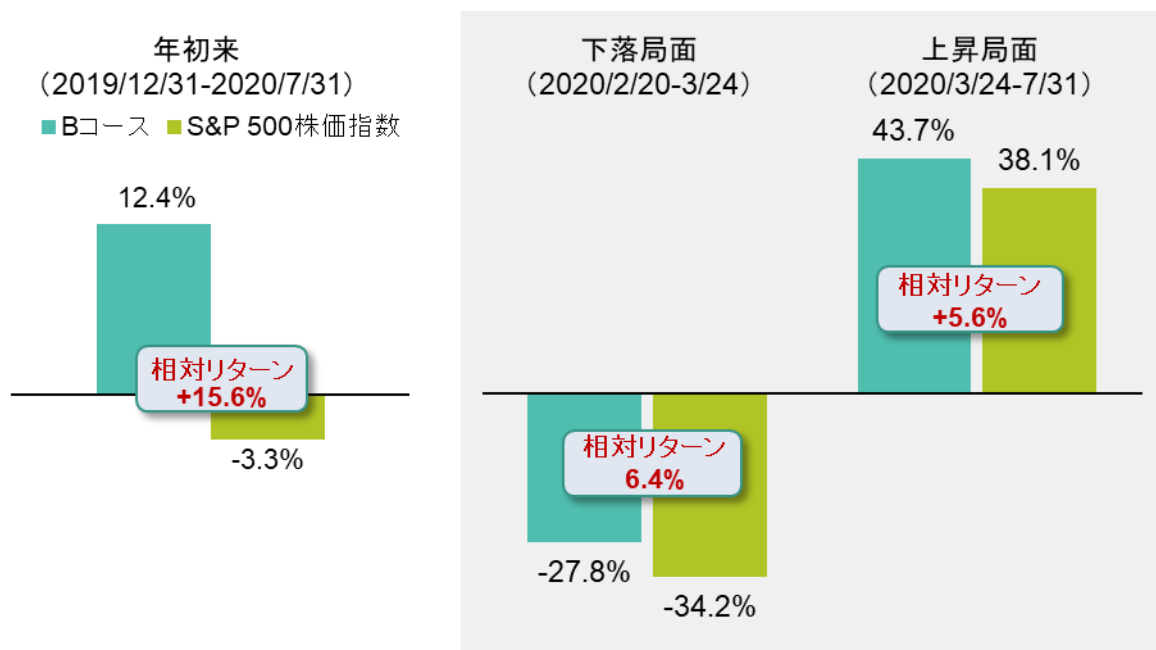
アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番6号
日比谷パークフロント14階
TEL:03-5962-9000(代)
www.alliancebernstein.co.jp

また、2014年9月16日には、「Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型/Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型」という、新たなスタイルの毎月決算型の設定を行いました。あらかじめ提示された分配金額を、基準価額の水準に応じてお支払いしており、その透明性や分配実績などへの高い評価をいただいています。なおDコースは、Bコースと同様、高い運用成果が評価され、2018年から3年連続でR&Iファンド大賞を受賞しています。

年初来の運用実績も、堅調に推移しています。米国株式市場は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い2月中旬以降大幅に下落し、その後3月下旬を底に下値を切り上げる展開が続いています。かかる状況下、年初来の騰落率(円ベース、2020年7月31日現在)は、米国株式市場が3.3%のマイナスでしたが、Bコースの騰落率は12.4%のプラスリターンとなりました。特に2月下旬以降の下落局面で下落幅を抑制しただけでなく、その後の回復局面でも米国株式市場を上回るリターンとなり、上昇/下落どちらの局面でも良好なリターン特性を発揮しており、投資家の皆さまから高い評価を頂いています。

【Bコース(為替ヘッジなし) 基準価額*と米国株式(S&P 500 株価指数)の比較】



過去の実績は将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

*基準価額および騰落率は、分配金(課税前)再投資の基準価額を用いて計算しています。基準価額は運用管理費用(信託報酬)控除後のものです。分配金(課税前)再投資の基準価額とは、課税前分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスです。税金、手数料等を考慮していませんので、投資家の皆さまの実際の投資成果を示すものではありません。S&P 500 株価指数は配当金込み。円ベース。

出所:ブルームバーグ、アライアンス・バーンスタイン(AB)

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により「ニューノーマル経済」に移行しつつありますが、アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信は、引き続き当ファンドの投資哲学である、「外部環境に左右されにくい『持続的な成長企業』を厳選」した投資を行うことで、投資家の皆さまの資産の成長に貢献していく所存です。

以上



ALLIANCEBERNSTEIN®

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番6号
日比谷パークフロント14階
TEL: 03-5962-9000(代)
www.alliancebernstein.co.jp

<Morningstar Award “Fund of the Year 2019” について>

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的財産権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型(特定地域)部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド719本の中から選考されました。

<「リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード 2020 ジャパン」について>

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperalpha.refinitiv.com/lipper/をご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

<「R&Iファンド大賞」について>

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。



ALLIANCEBERNSTEIN®

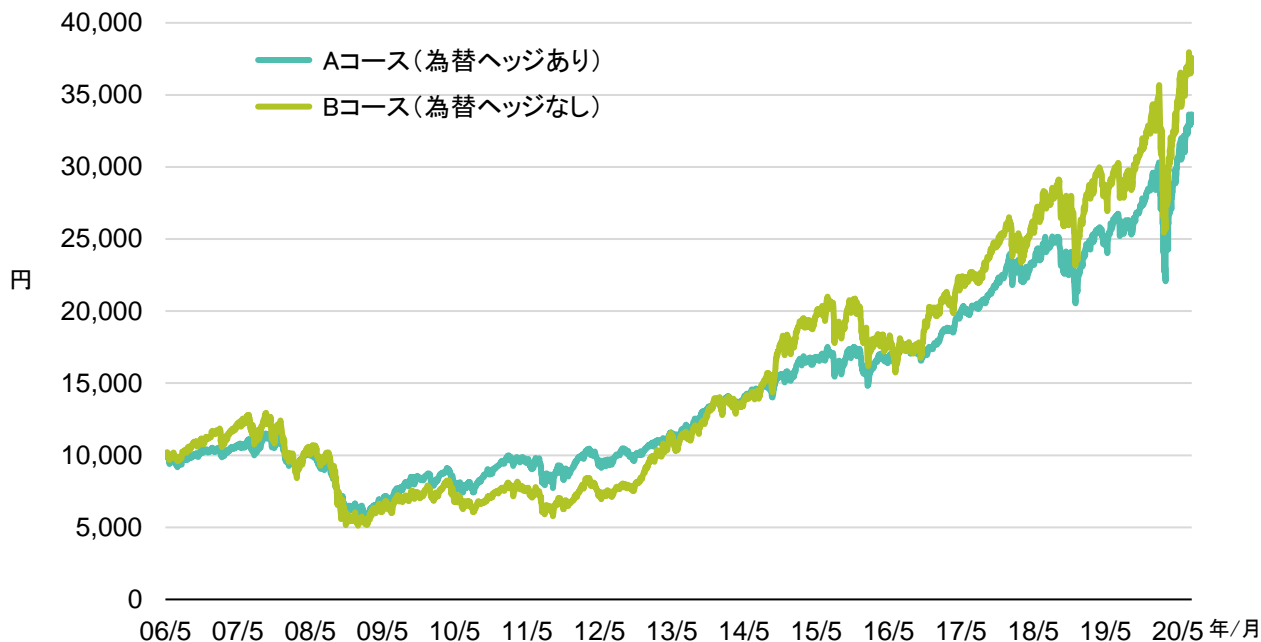
アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番6号
日比谷パークフロント14階
TEL:03-5962-9000(代)
www.alliancebernstein.co.jp

<ご参考>

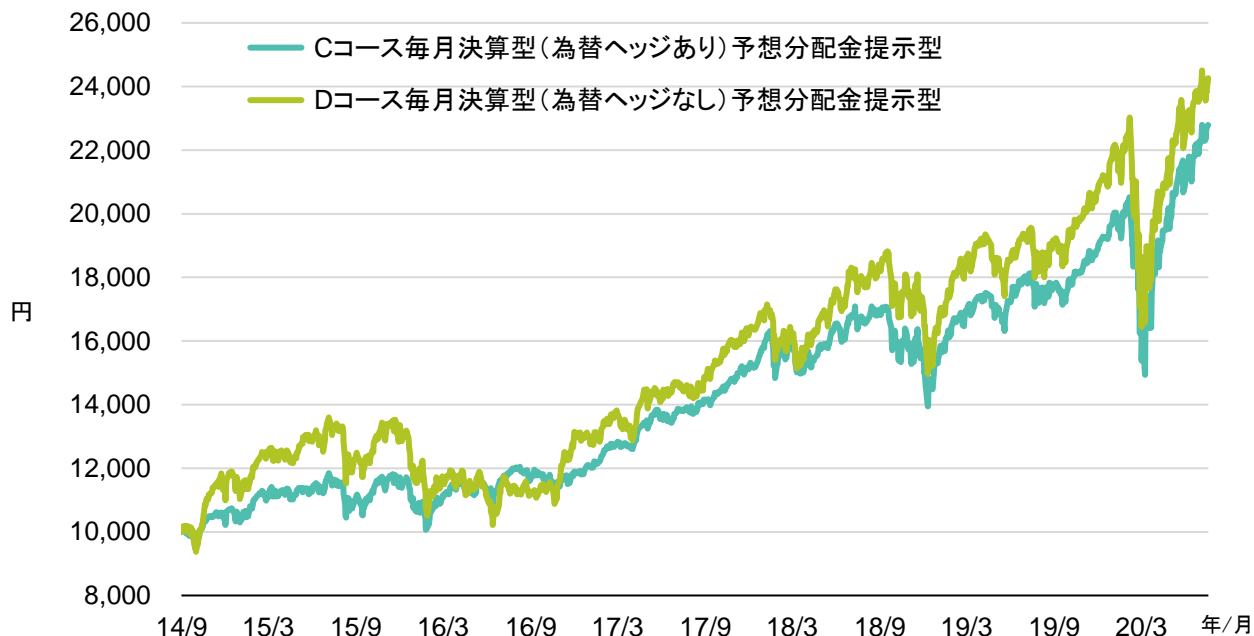
【AコースおよびBコース 基準価額(課税前分配金再投資)の推移】

期間:設定日(2006年5月25日)–2020年8月3日



【CコースおよびDコース 基準価額(課税前分配金再投資)の推移】

期間:設定日(2014年9月16日)–2020年8月3日



データは過去の実績であり、将来の成果等を示唆・保証するものではありません。

基準価額は、運用管理費用(信託報酬)控除後のものです。基準価額(課税前分配金再投資)は、課税前分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮していませんので、投資家の皆さまの実際の投資成果を示すものではありません。運用状況によっては分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

出所:AB



ALLIANCEBERNSTEIN®

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番6号
日比谷パークフロント14階
TEL: 03-5962-9000(代)
www.alliancebernstein.co.jp

ファンドの費用 お客様には下記の費用の合計額をご負担いただきます。なお、下記の費用は、お客様が当ファンドを保有される期間等に応じて異なるものが含まれているため、合計額を表示することができません。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料 購入価額と購入口数を乗じて得た金額に、販売会社が別に定める購入時手数料率(3.3%(税抜3.0%)を上限とします。)を乗じて得た額とします。

信託財産留保額 ありません。

信託財産で間接的にご負担いただく費用

運用管理費用 (信託報酬) 純資産総額に対して年1.727%(税抜年1.57%)の率を乗じて得た額とします。
※A/Cコースおよびマザーファンドの投資顧問会社の報酬は、委託会社の受取る報酬の中から支払われます。

※ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支払われます。

その他の費用・手数料 ●金融商品等の売買委託手数料／外貨建資産の保管等に要する費用／信託財産に関する租税／信託事務の処理に要する諸費用等

※お客様の保有期間中その都度かかります。なお、これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を表示できません。

●監査費用／法定書類関係費用／受益権の管理事務に係る費用等

※純資産総額に対して年0.1%(税込)の率を上限として、信託財産より間接的にご負担いただく場合があります。かかる諸費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産中から委託会社に対して支払われます。

当ファンドの主なリスク 当ファンドは、マザーファンドを通じて主として株式などの値動きのある金融商品等に投資しますので、組入れられた金融商品等の値動き(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

基準価額の変動要因

株価変動リスク 経済・政治情勢や発行企業の業績等の影響で株価が変動し、損失を被るリスクがあります。

為替変動リスク

A/C コース(為替ヘッジあり) 実質外貨建資産について為替予約取引などを用いて為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではなく変動リスクを完全に排除できるものではなく、為替相場の影響を受ける場合があります。また、対象通貨国と日本の金利差によっては、ヘッジ・コストが収益力を低下させる可能性があります。

B/D コース(為替ヘッジなし) 実質外貨建資産に対し原則として為替ヘッジを行いませんので、基準価額は為替相場の変動の影響を受けます。

信用リスク 投資対象金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被るリスクがあります。また、金融商品等の取引相手方に債務不履行が生じた場合等には、損失を被るリスクがあります。

カントリー・リスク 発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、金融商品等の価格が大きく変動する可能性があります。

他のベビーファンドの設定・解約等に伴う基準価額変動のリスク 当ファンドが投資対象とするマザーファンドを同じく投資対象とする他のベビーファンドでの設定・解約等に伴うマザーファンドでの組入金融商品等の売買等が生じた場合、当ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



ALLIANCEBERNSTEIN®

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番6号
日比谷パークフロント14階
TEL: 03-5962-9000(代)
www.alliancebernstein.co.jp

収益分配金に関する留意事項 ●分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。●分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。●投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

当資料のご利用にあたっての留意事項 ●当ファンドは、マザーファンドを通じて主として株式などの値動きのある金融商品等に投資しますので、組み入れられた金融商品等の値動き(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。●投資信託は預貯金と異なります。投資信託は預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。●登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。●当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料に掲載されている予測、見通し、見解のいずれも実現される保証はありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。●当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。●当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社において投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受取りになり、記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。

アライアンス・バーンスタインについて

アライアンス・バーンスタイン(AB)は、世界各国において、機関投資家や個人投資家、個人富裕層に対して、高品質のリサーチと広い範囲にわたる資産運用サービスを提供する世界有数の資産運用会社です。運用プロフェッショナル513名(2020年6月30日現在)を擁し、様々な資産運用サービスを世界25カ国で提供しています。2020年6月30日現在の運用資産総額は約64.7兆円です。ABIには、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーとその傘下の関連会社を含みます。アライアンス・バーンスタイン・ホールディング・エル・ピーはニューヨーク証券取引所に上場しています。

アライアンス・バーンスタイン株式会社について

アライアンス・バーンスタイン株式会社は、ABの日本拠点です。1986年の拠点開設以来、個人投資家や機関投資家向けに投資信託や年金運用などの投資サービスを提供しています。2020年6月30日現在の運用資産総額は約4兆261億円です。より詳しい情報は、<https://www.alliancebernstein.co.jp/>をご覧ください。

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会 / 日本証券業協会 /
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

お問合せ先:

アライアンス・バーンスタイン株式会社 マーケティング・コミュニケーション部
本間 康之(ほんま やすゆき) / 中根 渉(なかね わたる)
TEL: 03-5962-9135